

プログラム名	作ってみよう！木のおようふく	
対象年齢	4歳児	
メッセージ	自然物に同じ物がないことに気づこう。	
ねらい 発見・体感 できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・葉っぱ・実・木の枝の、色・形・大きさの違いに気づく</li> <li>・木が喜んでくれることに期待を持ち、友達と一緒に作り上げることを楽しむ。</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 25人 / 支援者 4人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	グループに分かれる 話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ名を呼び、前に出てきてもらう。</li> <li>・約束ごとを伝える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の見える範囲にいること</li> <li>・時間を伝えるために笛を鳴らす</li> <li>・グループごとに動く</li> </ul> </li> </ul>
3分×3回	同じ物を集める ①葉っぱ ②実 ③木の枝 ↓ カゴに入れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさは問わない。</li> <li>・同じサイズの物を見つけるように保育者が“これくらい”を示す。</li> </ul>
10分	画用紙に貼って服づくりをする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごと、画用紙に拾ってきた葉っぱ、実、木の枝を貼るように伝える。木の幹に紙をすずらんテープでくくりつける。貼る物として、セロハンテープ、ビニールテープを用意する。</li> <li>・洋服は描いておく。木の洋服を作ることを子ども達に伝える。</li> </ul>

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	皆で集まって、見せ合 いっこをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとにできた服を保育者が全員の 前で披露する。</li> </ul>
【園や家庭へ帰ってから】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・園に持ち帰って掲示しておく。</li> <li>・時間の経過による、自然物の移り変わりが楽しめるようにする。</li> <li>・出来上がった洋服を見ながら、自然物には一つとして同じものがないことを、着ている洋服を見て伝えていく。</li> <li>・園での活動の様子を、家庭でも話してもらうようにする。</li> </ul>		
準備物・ 教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画用紙（白色） 6枚</li> <li>・セロテープ ×3 / 透明テープ ×3</li> <li>・カゴ ×6</li> <li>・ボンド</li> <li>・すずらんテープ</li> </ul>	